

気まぐれ通信

令和2年2月2日 第116号

発行者 有限会社津口ファーム

令和2年2月2日

2020.02.02

春が来た！

早いものでひと月があつという間に過ぎ去って2月に入りました。昨年に続き今年も雪の少ない冬でした。配達や通勤には、雪がない方が良くかもしれませんが、根雪がなければ水不足の心配も出て参ります。天気は都合よくいかないものです。

2月は節分、建国記念の日、聖バレンタインデーそして2月23日は、令和最初の天皇誕生日です。

1月いぬる2月にげる3月さると昔から言われていますが、年齢を重ねるごとに月日が経つのが早く感じます。3月はひなまつりが控えています。

世羅町に隣接する府中市上下町では、2月後半から上下ひなまつりが行われます。かつての宿場町として栄えた街並みも趣があります。下の写真はたまごの殻で作った雛飾りです。



本の紹介

本屋さんで料理のジャンルではなく、文芸エッセイの棚にあり面白そうなので買ってみました。365日食べても飽きないほどたまご好き、食いしん坊イラストレーターの杏耶さんが絶品たまごレシピを紹介



してくれています。時間がないときお金がないとき栄養バランスが気になる時もみんなたまごにおまかせ！

1人分の材料と料理の仕方は、イラストで漫画的に描いてありますので普段厨房に立っていない男性でも簡単に作れそうな本になってました。これなら私もできそうだ！



【球春到来】

プロ野球もサッカーもキャンプが始まり、いよいよ始まるなどワクワクする時期になりました。広島生まれの広島育ちの私は、カープとサンフレッチェがどうしても気になる存在です。今年はオリンピックイヤーです。両方のチームから代表に選ばれるようしっかりキャンプで鍛えてもらいたいものです。ともに優勝めざして頑張れ！

(写真は、オリンピック代表候補、サンフレッチェ広島のゴールキーパー大迫選手とそのサイン色紙です。サン

フレッチェのユースの三矢寮に卵を納めていますが、彼もユース時代食べていた一人です。)

